

大迫高等学校令和4年度第1回制服検討委員会議事録

期 日 令和4年 9月29日(木) 16:00~17:00

場 所 大迫高等学校 第一視聴覚室

出席者 委員12名 事務局6名 (欠席 委員1名・事務局1名)

1 委嘱状交付

2 委員長挨拶(校長)

3 検討委員自己紹介

4 議 題

(1) 制服検討委員会設置の基本方針(副校長)

(2) 制服改定趣旨説明(検討委員会事務局)

(3) 制服改定スケジュールについて(検討委員会事務局)

【質疑応答】▶質問 →応答 ○意見

▶制服の強度や家庭での洗濯に3年間耐えうるものであるかの確認も必要なのではないかと。→今後サンプル提示の業者と確認をしていく。

▶制服の改定について、PTAや生徒のアンケート結果はどうなっているか。→大多数が改定に賛成。生徒会総会でも生徒から改定案が出され可決されている。

▶生徒確保対策協議会の補助金の上限の確認をしてほしい。→花巻市は現在上限4万円(半額補助が基本)

▶生徒や保護者の意見は反映されるのか。→デザイン等について生徒からの意見を反映させている。基本は現男子の制服

▶業者は2社以外にはないのか。→現行制服を取り扱う2社のみ見積提出があった。

▶オプション等のニーズへの対応はどのように考えているか。→まずは基本のパンツスーツのデザインを確定させ、オプションについては今後検討し購入については各家庭任意とする。アイデンティティを示すバッチ等については制服のデザインと業者が確定してから検討する。

○エンブレムはあっても良い。

○生徒の意見を汲み取り、生徒に向き合って制服改定を進めて頂いていることに感謝する。

○ジェンダーフリー対応ができているので良いと思う。気候変動対策もとれていて良い。

○卒業してからも使用できることはとても良い。

○他校との差別化が図られている。

5 その他(確認事項)

今日の意見をもとに、次回検討委員会では2社からサンプル提示を行う。次回は10月20日(木)16:00から実施し、業者選定を行う。地域の理解や協力を得るため、SNS等でも検討過程を随時提示する。